



マックハッピーデー“青いマックの日” TVCM最新作 11月4日（土）オンエア開始

今年も堺雅人さんが青いマックの日を娘に教わる父親役で登場

娘との散歩中マクドナルドの店舗を訪れると、いつもと違う様子が！？

“青い人気者・動画クリエイター マサイさん（フィッシャーズ）”との遭遇に、大興奮の娘と驚く父

一年で一番、ドナルド・マクドナルド・ハウスへのチャリティが盛り上がる

11月19日（日）は「マックハッピーデー“青いマックの日”」

日本マクドナルド株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO：日色 保）は、病気と向き合う子供とご家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」（以下、ハウス）の支援を目的としたチャリティ活動「マックハッピーデー“青いマックの日”」をより広く知っていただくための新 TVCM として、今年もマクドナルドを訪れる親子の父親役で堺雅人さんにご出演いただき、人気動画クリエイターとして募金活動を盛り上げるマサイさん（フィッシャーズ）と出会う新 TVCM「青い人気者」篇（30 秒）を、11 月 4 日（土）から全国で放送します。



「マックハッピーデー“青いマックの日”」は、11月19日（日）に実施する、全国のマクドナルドでハッピーセット®のご購入1つにつき50円を、マクドナルド*1からDMHを運営する公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン（以下、DMHC）へ寄付させていただくチャリティ活動です。

新 TVCM は昨年引き続き堺雅人さんが父親、そして鈴木凜子さんが娘を演じ、いつものように手をつなぎながら散歩を楽しむ中で、初めて見るマクドナルドの青いデリバリーバイクに遭遇するほか、風船や POP で青い装飾が施された店舗を訪れることで、一年で一番マクドナルドのチャリティが盛り上がる“青いマックの日”であると思い出す様子を描いています。多くのお客様で賑わう店内ではチャリティ活動も大きく盛り上がり、その中には人気動画クリエイター“フィッシャーズ”で青のメンバーカラーを担当するマサイさんが特別サポーターとして参加する姿も。その光景に興奮した娘が堺さんの手を振り払って憧れの“青い人気者”に駆け寄ると、堺さんは一瞬、啞然とした表情を見せながらも娘の嬉しそうな姿を優しく見守り、自身も“青いマックの日”を楽しみながら盛り上がりに加わります。

“青いマックの日”に向け、今年も全国のマクドナルド店舗*2が、DMHC 支援のテーマカラーである青色のバルーンや POP で青く染まり、商品をお渡しするテイクアウトバッグやコールドドリンクカップ S/M/L 全サイズ（※プラスチックカップは除く）についても青い限定パッケージで提供してまいります。

マクドナルドでは、「マックハッピーデー“青いマックの日”」をこれまで以上に盛り上げ、病気と向き合う子供たちとご家族へより多くの支援を届けてまいります。マクドナルドが社会貢献において一番大事にしていること。それは、未来を担うすべての子供たちが笑顔になること。その一環として“病気と向き合う子供たちの笑顔”を支援しています。マクドナルドではこれからも、より豊かなお食事の時間を過ごしていただける商品のご提供とともに、このような活動を通して社会に貢献する取り組みを進めてまいります。

*1：日本マクドナルド株式会社またはそのフランチャイズ法人。

*2：一部、装飾対象外の店舗もございます。

◆青いマックの日 新 TVCM 概要

※CM カット画像の無断転載は禁止です

- ・タイトル : 青いマックの日「青い人気者」篇 (30 秒)
- ・放映開始日 : 2023 年 11 月 4 日 (土)
- ・放送地域 : 全国 (一部地域を除く)
- ・内容 : いつものように手をつないで仲よく歩く父と娘。交差点で見かけたマクドナルドのデリバリーバイクが青いことに気づいた父に、娘は「何ででしょう?」と問いかけます。マクドナルド店舗を訪れると、風船や POP で青く装飾が施され、募金活動のスタッフや支援で訪れたお客様で大賑い。「青いマックの日か!」と父も認識します。店内には“青いマックの日”特別サポーターとして青いシャツを着て活動する動画クリエイター・マサイさんの姿も。憧れの人気者との遭遇で大興奮の娘と、予想外のリアクションに唖然としながらも娘が喜ぶ姿を見て、「青いマックの日」が、一年で一番マクドナルドのチャリティが盛り上がる楽しい日であることを表現しています。



娘
「あっ!」



娘
「マックのバイク!」



堺さん
「青くなってるね。」



娘
「なんででしょう?」



堺さん
「え? なんでだろう。」



堺さん
「なんでだろう…」



堺さん
「あー青いマックの日か!」



堺さん
「おー」



娘
「あっ!」



娘
「フィッシャーズのマサイだ!」



娘
「握手してください!」



マサイさん
「おーいいよ!」



堺さんオフ NA
「青いマックの日。」



それは一年で一番



ドナルド・マクドナルド・ハウスへの



チャリティが



盛り上がる日です。」



マサイさん
「ありがとう!」



娘
「アデュー」



堺さん
「盛り上がってたね!」



娘
「うん」



◆撮影エピソード

◇1年で9センチも身長が伸びた“娘”の成長に目を丸くして驚く堺さん

前回の「マックハッピーデー」CMで共演して以来、1年ぶりの再会となる堺雅人さんと鈴木凜子さん。1年で9センチも身長が伸びた“娘”の成長ぶりに、堺さんは目を丸くしながら「すごく大きくなったね～」とニコリ。凜子さんが「昨日、ドラマの最終回見ました」と堺さん出演の作品について触れると、「ちゃんと夜、寝られた？」「寝たよ～」と本当の父娘のように会話を楽しんでいました。



◇マクドナルドのデリバリーバイクがきっかけで始まった“なぜなぜ対決”…勝者は？

街中でも常に仲よく過ごしていた堺さんと凜子さん。マクドナルドのデリバリーバイクを見つけた堺さんが「なんで青いんだろ？」というセリフの後で「なぜなぜみたい」と発したことから父娘の“なぜなぜ対決”がスタート。「パンはパンでも食べられないパンは？」の問いに堺さんは「フライパン！」と即答しましたが、凜子さんが「もうひとつあるよ」と返して堺さんが降参。ちなみに答えは「パンダ」でした。



◇風船が割れるハプニングに父はビックリ。しっかり者の娘は動じず？

「去年も見たけど、こうして目の当たりになると思い出すね」と風船やPOPで装飾が施された青いマクドナルド店舗を興味深げに眺めていた堺さん。待機中に吹きつけた強風の影響で風船がパンと割れると堺さんは「わあ、ビックリした！」とリアクションしていましたが、隣にいた凜子さんはケロツとした表情。大人まさりの堂々とした気構えに、監督も「しっかりしてるな～」と感心していました。



◇子供たちのハートをわしづかみ？“青い人気者”の登場に盛り上がる撮影現場

“人気アニメクリエイター・マサイ”として「自分役」を演じるようになったフィッシャーズのマサイさんが撮影現場に登場すると、親しみのある笑顔と持ち前のトーク術で、子役たちのヒーローに。「実は1円玉ってさ…」と“お金マメ知識”を披露しながら手に持っていた募金箱を見せ、募金やチャリティについて話しはじめると、子供たちは真剣な表情で聞き入っていました。



◇マサイさんと念願の対面を果たした凜子さん。堺さんへの「アデュー」ポーズ指導も

役の上だけでなく、マサイさんに会えることを“素”で楽しみにしていた凜子さん。堺さんとの会話の中でも、フィッシャーズの人気コンテンツ「ホラー鬼ごっこ」について力説する姿がたびたび見られました。決めゼリフである「アデュー」のポーズのレクチャーを受けた堺さんも「こんな感じかな？」とタジタジ。マサイさんと念願の対面を果たした凜子さんは満面の笑顔で「アデュー」ポーズを披露しました。



◇演技に見えない父親ぶり？堺さんの演技力に大きな拍手が

ラストシーンでようやく共演が実現した堺さんとマサイさん。CMはマサイさんに駆け寄る娘のテンションに父が唾然とする演出ですが、現場の雰囲気も同じで凜子さんは完全にノリノリ。人気者に遭遇し娘が喜ぶ姿を見つめる父親ぶりが演技に見えない場面もありましたが、撮影が終わると背筋を伸ばしてあいさつし、完全に役に入り切る名優の演技力に周囲から拍手が贈られました。



◆出演者インタビュー

——昨年到现在実施される「青いマックの日」のCMに出演した感想をお聞かせください。

堺さん 「娘役の鈴木凜子さんと1年ぶりの再会ということで、『定点観測』じゃないですけど、1年に一度顔を合わせることができて嬉しいです。身長が9センチ伸びたみたいで、すごいですね。だから来年も会いたいし再来年も会いたいし、本当に彼女と1日時間を過ごすことができ嬉しいと思う、成長を感じた1日でした。これからが楽しみな素晴らしい俳優さんで、本当にお会いするのがとても楽しみでした。むしろリードしていただいた感じで、手を繋ぐとこか、パッと手を出してくれるんですよ。なかなかそういうことをして下さる俳優さんはいらっしゃらないので、本当にありがたいです」

マサイさん 「CMとか地上波のお仕事をするのがあまりなかったので、こういう機会をいただけてすごく嬉しいです。こういうところに関われるっていうのが幸せなので、頑張っていけたらと思います。(オファーをいただいた時は)『ボクで大丈夫か!?』って思ったんですけど…選んでいただいた限り全力でやれたらと思いますし、プロフェッショナルの方が2人いらっしゃるんで、『すげえな!』っていう心持ちで参加させていただけて楽しかったです」

——堺さんは父親役、凜子さんは娘役、マサイさんは募金サポートに来てくれた人気アニメクリエイター役での出演でしたが、共演した感想や、それぞれの役についての感想をお聞かせください。

堺さん 「(凜子さんの演技は)素晴らしいですよ! 監督の指示にもしっかり応えていらっしゃいますし、暑くて風の強い中、集中力を切らすことなくやってらっしゃったので。自分が小学2年生の時のことを考えると…スーパーマンですよ。素晴らしい俳優さんです。もう本当にリードしてもらったので、鈴木凜子さんありきの『青いマックの日』のCMです」

マサイさん 「堺さんのイメージはもう本当に…あの“笑み”ですね。テレビで何回も見てきてるあの笑みを現場で見れたっていうか…ボクのひとつの思い出になりましたけど。凜子ちゃんは大人です(笑)。あの歳で会話ができるのも、すげえなと思って。自分があのくらいの歳の時は生意気だったと思うので(笑)。(自分は)本来のマサイの姿というか、プラス監督さんから求められてるマサイを融合させてやったんですけど、やっぱりプレッシャー感じますよね(笑)。YouTubeで台本なしでやってるんですけど、台本ありで監督さんに求められてるものをやるのってプレッシャーを感じましたよね。役作りに慣れてないっていうのがありましたけど、本当に楽しい経験っていうか、またこういう話があったらやってみたいなって思いました」

——「青いマックの日」は一年で一番、ドナルド・マクドナルド・ハウスへのチャリティが盛り上がる日ですが、今年一番盛り上がった思い出や感動したことを教えてください。

堺さん 「大きなドラマがひとつ終わりましたので、それに向けて集中したっていうのもありますし…ボクだけでなく参加したキャスト、スタッフ、やっぱり家族の支えがないと仕事を頑張ることもできないと思いますので、本当にそれぞれの家族に心から感謝しています。本当に『いつもありがとう』という気持ちがあったため沸き起こった1年でした。頑張ることができるのは1人だけじゃできないんだって、当たり前なことですけど。若い頃は『頑張ります』でよかったけど、この年になると『頑張らせてくれてありがとう』っていう気持ちがすごく出てきたので、みんなの家族に感謝しております。(ドラマは)反響云々というより、一丸となっていものを作って喜んでいただけるのは望外の幸せなので、ありがたかったですね」

マサイさん 「今日(のCM撮影)もそうですし。フィッシャーズは『月間4億再生』を達成するって掲げたんですけど、見事達成したんですよ! 動画も1年で150本ぐらい上げて、目指してたのを達成してよかったなっていうのと、全力出せたのが一番の思い出なんですけど、こういう(CM出演の)お話もいただけたこともボクの中ではインパクトな出来事かなと思っております。その頑張ってるなか、お話いただいたんですよ。モチベーション上がりますよ。それもあって夏は頑張れました」

——CMでマクドナルドから地域へ“青い輪”が広がったように、地域や地元へ広めたいことや貢献したいことはありますか?

堺さん 「『青いマックの日』に参加する店舗もどんどん広がってるというお話だったので、いろんなところで広がっていけばいいなと思います。ドナルド・マクドナルド・ハウスもいろんな地域で広まって、『青いマックの日』って何だろう?っていうところから興味を持っていただければと思います。ボクの地元の宮崎でもそういう広がりがあったらいいなと思いますし、日本津々浦々いろんなところで『青いマックの日』、そしてドナルド・マクドナルド・ハウスが広がっていけばいいなと思っております」

マサイさん 「葛飾区の観光大使をやらせていただけてるんですけど、葛飾区中のマクドナルドに行って(ハッピーセット)食べまくるんだって。『葛飾区のマクドナルドすげえぞ』って言わせるみたいな感じでボクが食べて、巡ろうと思ってます。たまたまマサイを見かけて『あ、マサイだ!』ってなってもいいですし、『一緒に食べようぜ』っていう感じですかね」

——マサイさんは初めて「青いマックの日」のサポーターに就任されましたが、意気込みをお聞かせください。

マサイさん 「『青いマックの日』をもっと広めたいということで、地上波で活躍されている方とインフルエンサーという、融合したCMが流れるのが楽しみです。11月19日(日)は、マクドナルドのハッピーセットを買うと寄付されるので、皆さんに知っていただいご購入いただいて、日本中をよりよくしていこうじゃないかということで、ご協力をお願いいたします。ちなみにボクはもう、ひとつ買いました!」

◆マックハッピーデー概要

ハッピーセットの購入が病気と向き合う子供とご家族と一緒に過ごすための支援につながる

11月19日(日)に、ハッピーセットのご購入1つにつき50円を、日本マクドナルド株式会社またはそのフランチャイズ法人より、病気と向き合う子供とご家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」を運営するドナルド・マクドナルド・ハウス財団へ寄付させていただきます。

なお、「マックハッピーデー」当日以外でも、マクドナルドの店頭募金やハッピーセットの募金付きクーポンをはじめ、Yahoo!ネット募金(Tポイント利用可)、モバイルオーダーなどからDMHC支援にご協力いただけます。

開催日： 2023年11月19日(日)
実施店舗： 全国のマクドナルド店舗(一部店舗除く)
内容： ハッピーセットお買い上げ1つにつき50円をドナルド・マクドナルド・ハウス財団へ寄付
WEBサイト： <https://www.mcdonalds.co.jp/sustainability/local/aoimc/>
募金はこちら： <https://donation.yahoo.co.jp/detail/5125001>

◆「ドナルド・マクドナルド・ハウス」概要

自宅から遠く離れた病院に入院・通院する子供に付き添う家族のための滞在施設

ドナルド・マクドナルド・ハウスは自宅から遠く離れた病院に入院・通院する子供に付き添うご家族のための滞在施設です。重い病気に苦しむ子供たちが専門的な最善の医療を受けるためには、自宅から遠く離れた病院に入院するケースも多くあります。子供の入院にはご家族の付き添いが必須になるため、ご家族を地元に残して病院に通う生活を続けなければならない親御さんは、心身ともに疲弊してしまいます。ご家族の経済的、精神的、肉体的負担を少しでも軽減し、入院している子供に笑顔で付き添えるように、「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は病院のすぐそばに建てられており、1人1日1,000円で利用できます。ハウスの運営は100%寄付や募金、地域ボランティアの力に支えられており、ドナルド・マクドナルド・ハウス財団が運営しています。ハウスは全世界に386カ所、日本には12カ所*開設されています。

*ハウス数は2023年8月時点のものです。



<映像・写真等素材の貸し出し等のお問い合わせ先、オンエア・掲載のご連絡先>

マクドナルド PR 事務局 (電通 PR コンサルティング内)

担当：木村 (TV 担当)、大槻 (新聞・雑誌・WEB 担当)

木村 携帯 090-9805-0824 / MAIL natsumi.kimura@dentsuprc.co.jp

大槻 携帯 090-9805-0786 / MAIL takanori.otsuki@dentsuprc.co.jp

<お客様のお問い合わせ先>

マクドナルド公式ホームページ <https://www.mcdonalds.co.jp/>